

# 日本聖公会 管区事務所だより

日本聖公会管区事務所  
162-0805 東京都新宿区矢来町 65  
電話 03 (5228) 3171 FAX 03 (5228) 3175  
発行者 総主事 司祭 矢萩新一

## 「記念し続けるわたしたち」

管区事務所総主事 司祭 エッセイ 矢萩新一

「わたしの記念としてこのように行いなさい。」(ルカ22:19)

2015年という新しい年を迎えました。今年もあらゆる「いのち」を尊び歩む日本聖公会でありたいと思います。

本年もどうぞよろしく願いいたします。

わたしたちは1月17日に「阪神淡路大震災」から20年目を迎えました。そして、敗戦後70年を迎えようとしています。また、日本国憲法発布から69年、「聖公会の戦争責任に関する宣言」から19年、東日本大震災から4年と、今年は様々な記憶を思い起こし、記念する年となります。ことに主教会では、6月23日の「沖縄慰霊の日」に全教区主教が集まる記念礼拝を予定していますし、8月6日の広島・8月9日の長崎の記念礼拝にもできるだけ集まることになっています。東京をはじめ各地でも空襲の大きな被害がありましたし、戦争や災害によって愛する人を失った方々もそれぞれの記念日を迎えられることでしょう。

古今東西、わたしたちはいろんな日を記念しながら生きていきます。誕生記念、洗礼記念、堅信記念、逝去記念など…それぞれの記念日があり、記念の仕方があります。そして何よりもわたしたちは、毎週毎週イエス・キリストを記念し、主日を大切に礼拝を守っています。特に聖餐式の重要な要素である聖餐制の言葉は、イエスさまを思い起す言葉として大切なものです。記念・想起(アナムネーシス)することは、わたしたちの信仰生活に欠かせない大切な行為です。とある辞書には、「過去の出来事・人物などを思い起こし、心を新たに、何かをすること。」が記念だと記されていました。

一方で、わたしたちの記憶は本当にいい加減で、大切なことをすぐに忘れてしまい、その上に自分の都合のいいように記憶を塗り直そう、ごまかそうとしてしまいます。文字や音声や映像で

## □会議・プログラム等予定

(2015年1月25日以降および  
前回報告以降追加分)

### 1月

- 20日(火)～22日(木) 主教会〔大阪 / 川口基督教会〕
- 24日(土) 正義と平和・憲法プロジェクト〔大阪 / 川口基督教会〕
- 26日(月) 原発問題プロジェクト運営委員会〔管区事務所〕
- 27日(火) 日韓協働プロジェクト・韓日協働委員会合同会議〔管区事務所〕
- 28日(水) 韓日協働委員 郡山視察
- 28日(水) 正義と平和・沖縄プロジェクト〔沖縄〕

### 2月

- 4日(水) 常議員会〔管区事務所〕
- 10日(火) 神学教理委員会〔管区事務所〕
- 17日(火) 原発問題プロジェクト研究広報チーム会議〔管区事務所〕
- 19日(木) 礼拝委員会〔管区事務所〕
- 19日(木) 祈祷書改正準備委員会〔管区事務所〕
- 20日(金)～22日(日) U26 全国集会〔市川少年自然の家〕
- 20日(金)～21日(土) 青年担当者の集い〔市川少年自然の家〕
- 25日(水) 日韓協働プロジェクト〔管区事務所〕
- 28日(土) 正義と平和・ジェンダープロジェクト〔京都〕

### <関係諸団体等会議・他>

- 1月23日(金) NCC 常議員会〔東京 YMCA 東陽町センタービル〕
- 29日(木) WCRP 新春学習会〔立正佼成会〕
- 29日(金)～31日(土) 外キ協全国協議会〔在日大韓小倉教会〕
- 2月12日(木) 日キ連定例会及び講演会 常任委員会〔カトリック聖イグナチオ教会〕
- 28日(土) 聖公会神学院卒業式

記録して、ようやく深く記憶に留めることが出来ていきます。忘れないための努力がわたしたちには必要なことで、記念し続ける共同体として歩み続けること、心を新たに歩み続けることが、教会の使命であることを、年の初めに改めて心に刻みたいと思います。

記念するとは、良いことだけではなく、悪いことも含めて忘れないということです。みなさまお一人お一人にとって、よき記念の年でありますように。

## □主事会議

第61(定期)総会期第3回1月15日(木)

<主な諸報告>

1. カトリック教会・聖公会・福音ルーテル教会3教派による「エキュメニズム教令」発布50周年記念合同礼拝が東京カテドラル関口教会聖マリア大聖堂にて行われた。
2. WCC 総幹事のオラフ・トヴェイト師ご夫妻が12月3日に来日。第4回「9条世界宗教者会議」へ出席。奈良基督教会にて説教、京都にて祈りの集い。管区事務所にて記者会見・植松首座主教との懇談。池袋メトロポリタンホテルにて来訪歓迎夕食会等が行われた。
3. エボラ出血熱拡大防止支援窓口に関して、世界各国130以上の団体が参画するキリスト教系国際援助同盟のACT AllianceのメンバーであるCWS Japanを通して、支援する事とする。[特定非営利活動法人CWS Japan <http://www.cwsjapan.org>]
4. 今後の「管区事務所だより」発行スケジュール
  - ・2月号(第298号)2月20日発行予定
  - ・3月号(第299号)3月25日発行予定
  - ・4月号(第300号)4月25日発行予定
 次の会議 3月25日(水)

## □各教区

### 京都

・聖職按手式 2月14日(土)13時 日本聖公会京都教区 奈良基督教会 説教:司祭 山本 眞(大阪教区) 執事按手:志願者 聖職候補生 大岡左代子

## □神学校

### 聖公会神学院

・2014年度卒業礼拝 2015年2月28日(土)13時~

### ウイリアムス神学館

・2014年度卒業礼拝(卒業証書・修業証書授与式) 2015年3月13日(金)11時~



† 逝去者 霊魂のパラダイスにおける光明と平安を祈ります。

司祭 ダニエル 小池虔二 (大阪教区・退職)

2014年12月19日(金) 逝去(84歳)

司祭 パウロ 中村尚平 (中部教区・退職)

2014年12月20日(土) 逝去(91歳)

司祭 テモテ名出 望 (大阪教区・退職)

2015年1月8日(木) 逝去(87歳)

主教 オーガスチン高野晃一 (大阪教区・退職)

2015年1月20日(火) 逝去(82歳)

## ■前号(296号)の記事訂正とお詫び

- ・3ページ、《人事》の欄で、誤って大阪教区の2013年12月の公示を再度掲載してしまいました。この項を削除いたします。
- ・3ページ、2014年教区会選出常置委員の九州教区の信徒常置委員のお名前に誤りがありました。(正)丸田耕造 ←(誤)丸田構造以上訂正し、お詫び申し上げます。



## 《人 事》

## 東北

司祭 ステパノ涌井康福	2014年12月31日付	教務所主事補佐の任を解く。
	2015年1月1日付	教務所主事に任命する。
ヨハネ小貫晃義	2014年12月31日付	教務所主事の任を解く。
<信徒奉事者認可>	2015年1月1日付	
(盛岡聖公会)	ペテロ阿部禧典、ルカ赤坂 徹	
(山形聖ペテロ教会)	ミカエル八柳和夫、マタイ山崎 薫、サラ涌井則子	

## 横浜

司祭 ヨハネ前田 浩	2015年3月31日付	林間聖バルナバ教会牧師の任を解く。
	2015年4月1日付	銚子諸聖徒教会牧師に任命する。
司祭 ルカ片山 謙	2015年3月31日付	銚子諸聖徒教会牧師および八日市場聖三一教会管理牧師の任を解く。
	2015年4月1日付	林間聖バルナバ教会牧師に任命する。
司祭 マルコ高田 眞	2015年4月1日付	八日市場聖三一教会管理牧師に任命する。
聖職候補生 サムエル北澤 洋	2015年3月31日付	横浜山手聖公会勤務を解き、司祭マルコ高田眞のもとで八日市場聖三一教会で勤務することを命じる。
<信徒奉事者認可>	2015年1月13日付	
(林間聖バルナバ教会信徒)	クリストファ小平 基	

## 京都

ルカ柳原健之	2015年1月1日付	日本聖公会聖職候補生に認可する。
アンデレ松山健作	2015年1月1日付	日本聖公会聖職候補生に認可する。
主教 ステパノ高地 敬	2015年3月31日付	京都聖ステパノ教会管理の委嘱を解く。
司祭 ヨハネ黒田 裕	2015年3月31日付	下鴨基督教会牧師の任を解く。
	2015年4月1日付	京都聖ステパノ教会牧師に任命する。
		京都聖ヨハネ教会の管理を委嘱する。
聖職候補生 パウラ麓 敦子	2015年4月1日付	京都聖ヨハネ教会管理牧師司祭ヨハネ黒田裕のもとで勤務することを命ずる。
司祭 ヤコブ岩田光正	2015年4月1日付	下鴨基督教会の管理を委嘱する。
聖職候補生 プリスカ中尾貢三子	2015年3月31日付	京都聖ステパノ教会勤務の任を解く。
	2015年4月1日付	日本聖公会金沢聖ヨハネ教会管理牧師主教ステパノ高地敬のもとで勤務することを命ずる。
司祭 バルナバ小林 聡	2015年4月1日付	金沢聖ヨハネ教会協働司祭に任命する。
司祭 マタイ出口 創	2015年3月31日付	富山聖マリア教会管理の委嘱を解く。
	2015年4月1日付	金沢聖ヨハネ教会協働司祭に任命する。
司祭 マルチン韓 相敦	2015年3月31日付	京都聖ヨハネ教会牧師の任を解く。

司祭 アンデレ小松幸男	2015年4月1日付	富山聖マリア教会牧師に任命する。
	2015年4月1日付	主教ステパノ高地敬のもとで、菰野聖マリア教会(伝道所)において、嘱託司祭として勤務することを委嘱する。任期1年。
司祭 ヨブ楠本良招	2015年4月1日付	司祭パウロ北山和民のもとで初島聖十字教会および廣基督教会において、嘱託司祭として勤務することを委嘱する。任期1年。

## 大阪

<信徒奉事者認可>	2015年1月1日付	任期1年
(芦屋聖マルコ教会)	辻潤、長野紀子、錦織依子、和田育子、寺内誠、野見山充、山本多津子	
(西宮聖ペテロ教会)	山田緑、倉戸ナオミ、瀬戸栄一、久保孝彦	
(石橋聖トマス教会)	服部喜代司、原楨寿子、牧口眞理、山崎信	
(守口復活教会)	原田契	
(大阪聖ヨハネ教会)	興津健蔵、野知卓司	
(大阪聖パウロ教会)	浅田通子、上野勝子	
(川口基督教会)	内海良輔、社領共美、高橋明子、田中史、名出正、野上千春、島崎聖子	
(大阪聖愛教会)	石井英隆、米虫克次、田中恵子、松岡興二、豊川雅章	
(大阪聖アンデレ教会)	宇野哲夫、北谷順一、佐野重雄、川村直美	
(大阪聖三一教会)	高田須磨雄	
(恵我之荘聖マタイ教会)	鈴木靖夫、春名英夫	
(東豊中聖ミカエル教会)	山田護、岐邨正昭、工藤正路、	

## 九州

<信徒奉事者認可>	2015年度	任期1年
(福岡聖パウロ教会)	秋山猷之、有村元伸、外池圭二、園木一男、吉鹿善郎、佐藤群	
(小倉インマヌエル教会)	東美香子、岡村忠平、河原忍、櫻井隆一、平上千鶴子、ピーター・フリーボーン	
(直方キリスト教会)	君原實	
(福岡ベテル教会)	簗田紘子	
(久留米聖公教会)	上野信雄、真木信行、仲間紀美江	
(菊池黎明教会)	蒲池近江、高橋尚子	
(熊本聖三一教会)	島卓郎	
(佐世保復活教会)	辻裕子、丸田耕造	
(鹿児島復活教会)	大内新子、岡積正子、川崎千恵、島紀夫、安永千穂子	



## ■ 聖公会神学の動向

## 神のキリストにおける顕現についての歴史的同意書

## — 聖公会と東方正教会の間で —

管区渉外主事 司祭 ポール・トルハースト

2014年10月、聖公会とハリストス正教会の上  
席神学者たちの間で、“神のイエスにおける顕  
現”について歴史的同意書が交わされた。

この声明は、451年にカルケドン公会議以来、  
袂を分かってきた教派が歩み寄りという極めて  
意味のある第一歩を記した快挙である。近く、  
“教派間における相違を縮めるべく検討する”と  
の意見書が、双方の首座会議にも送られる。

議論のきっかけとなった、イエスは人か神か、  
神であればなぜ人間として顕現したかという矛  
盾は、早くからアンテオケ学派のネストリウスら  
によって提起されてきた。イエスの人性と神性の完  
全分離説や、人性としての在り方に重きを置く説  
など、多くの学者たちが異端とされてまで論争を  
繰り広げてきたのである。

論争は、その後キリスト教が国教化して行く  
過程で、東方正教会及びローマ教会とハリストス  
正教会の分裂を招いてしまう。

しかしながら今世紀、長年にわたり異なる教  
義を主張してきた神学者たちの間で歴史的同意  
がなされ、未来への歩み寄りを記す第一歩が刻  
まれたことは非常に喜ばしい。

「現世における完全なる神性と人性の調和こ  
そが、人類の救済には必要不可欠である。

ヨハネ3.16は記す。“神はこの世を慈しみその  
独り子を与えた。この独り子を信じる者は滅びる  
ことなく、永遠を生きるであろう”。また、コリ  
ント第二5.19は、“神は、イエス・キリストを通して  
この世を許し和解を委ねた”と言う。

神の御子は、罪深き我々に全き神の聖性を示  
すため、穢れなき御身おとに“人”を受容られた。

この顕現こそが“行ないそして伝える”という  
福音である。」(2014年10月カイロ同意書第9項)  
元来、「教会」とは神の、人間界に示す顕現

としてのひとつの形である。地域や個人への奉  
仕を通じて、御心にかなう行為を心がけることが  
第一義である。

故に皆で集い、教会を中心として様々な活動  
を行う。こうした活動が、「行ないそして伝えよ」  
という福音の神髄であると信じるからだ。

我々は、日常にかこつけて信仰や存在意義を  
見失いがちになる。だからこそ“神”はイエスを  
して“顕現”されたのではないか。

他者を認め、他者から学ぶ。相反するものも  
調和によって互いを理解し励まし合える。

今回の歴史的同意は、悠久の流れからみれば  
小さな軌跡かもしれない。しかし、この一歩が  
福音を、神の愛を未来へと伝える歩みへと繋がる  
筈である。



## 世界の聖公会の動向

## ■ エボラ出血熱

ギニア、リベリア、シエラレオネなど、現在エボ  
ラ出血熱が猛威を振るっている地域において、  
ERD,USPG,ABN,Christian Aidは、地元政府  
と緊密に連携しながら協力支援活動を行なっ  
ている。

特に、発生以来最悪の事態となっているシエラレオネのフリータウンでは、地元聖公会は伝染隔離ユニットのための21のベッドを提供するなど、地域医療機関やNGOからの要請に応じようとしている。

こうした地域では、人々にとって教会が数少ない拠り所となっている。また、教会との結びつきが強く、聖職者への信頼が厚いため、今回のような危機的状況においては、信者たちを通して地域住民に正しい情報を伝えることも可能である。

簡単でわかりやすい説明と地域に密着した交流が重要な活動の鍵となり、ERDやUs.をはじめとした関係機関のサポートと基金がこれらの国々を結びつけながら対策等を共有している。

Anglican Allianceは、こうした西アフリカからの情報を共有することで、各国におけるエボラ出血熱に対する防御対策への準備を呼びかけている。

## ■ブリスベンでのG 20 会議

オーストラリアの首座主教フィリップ・フレイアーは、その声明の中で、世界を牽引するリーダーたちに以下の警告を発している。

「実際、G20でも提議されているが、昨今の著しく正当性を欠いた経済不安によって引き起こされる数々の問題をおろそかにしていけば、今後更なる国際紛争を招くだけではなく、人類の将来への発展そのものに大いなる翳りをもたらすことになるだろう。」

また、首座主教は、「地球規模での気候変動への対処を認識することは、言い換えれば人類が地球上に存在するための正当性に関わる重要な課題である」とし、「こうした衝撃によって最も打撃を受けるのは常に社会的弱者であるからだ。」と述べている。

(渉外主事 ポール・トルハースト)

## 英国聖公会に女性主教

Libby Lane リビー・レーン司祭が英国聖公会のチェスター教区で最初の女性主教(補佐主教)に任命されました。

彼女の主教按手式は、ヨーク大聖堂にて2015年1月26日、ストックポート地区8番目の主教として執り行われます。

ジャスティン・ウェルビー・カンタベリー大主教は、「リビーがロバート・アトウェル主教の後継者としてストックポート地区の主教に任命されたことを大いに喜んでいる。彼女のキリスト中心の生活、冷静さと明晰な決断力で教会とその共同体に奉仕する彼女に、素晴らしい選択がなされた。」と語った。

ジョージ(司祭)と結婚して、2人の成人した子どもを持つリビーは、ダーラムのクランマーホール神学校で、聖職訓練を受けました。1993年に執事として、1994年に司祭として聖職按手を受け、ブラックバーンで奉仕を行い、その後、数多くの教会で、また、チャプレンとして英国北部でも働かれました。

彼女の関心は、社会貢献への果敢な取り組みなどはもちろん、サクソ演奏のレッスン、そして、マンチェスター・ユナイテッド(サッカーチーム)をサポートすることです。

Posted on: December 17, 2014 10:12 AM



The Revd Libby Lane

## ■速報

### 2015年「正義と平和担当者の集い」

#### — 京都教区センターで開催 —

年が明けて、日本聖公会「2015年 正義と平和担当者の集い」が開催された。降臨節第二主日の礼拝をそれぞれが守った後、1月11日(日)19時30分から12日(月・祝)15時30分まで、日本聖公会各教区の正義と平和担当者(北海道教区は欠席)、管区の正義と平和委員(委員長・日韓・環境・死刑・憲法・ジェンダー・沖縄)、管区総主事らが京都教区センターに集い、戦後70年という節目となる年を迎えて、平和を求めるための討議を行なった。



開会に当たって委員長・渋澤一郎主教より「日本聖公会は全教区・管区が連携を取り合って、正義と平和が脅かされる事態に立ち向かい、イエス様の福音を実現するための歩みを進めたい」との挨拶があり、これを受けて、正義と平和に関する各教区での活動の現状報告、管区・正義と平和委員会との連携のあり方について熱のこもった話し合いが重ねられた。

2日目の10時30分～12時30分にわたり公開講演会「死刑制度を考える —教誨師の立場から—」が設定され、中部教区の司祭として20年間にわたって教誨師のはたらきをされてきた野村潔司祭から、死刑囚との出会い・死刑制度と教誨師・教誨師として心掛けていることなどを率直に語られて、聴く者の心をいつまでも打ってやまないものがあった。講演の後、閉会までの2時間、参加者は3グループに分かれて分かち合い・振り返りの時を持ち、正義と平和委員会と各教区担当者との関わりのあるあり方について、抽象論ではなく具体的な連携の道を語り合い、最後に渋澤主教が「管区からの一方通行ではなく、各教区が主体的に連携しあって進めていきたい」と締めくくって散会した。今回の「正義と平和担当者の集い」の詳細な報告は本誌次号に掲載される予定。

(管区広報主事・鈴木 一)



#### 📖 出版物案内

- ・『大斎節中の礼拝』  
2010年1月31日付 第6刷発行  
価 367円(税込)



日本聖公会管区事務所ホームページ <http://www.nskk.org/province/>  
☆「管区事務所だより」についての要望・寄稿などをメールでお寄せください。